小型エレベーターで
活動空間が広がります。

マシンルームレスタイプなので
機械室のスペースがいらず
コンパクト

木造、鉄骨造、RC造など
様々な建築物に
設置可能

診療所・寺院・教会・老人ホーム
養護学校・保育所・
公民館などに

ご年配の方や体の不自由な方の
2階以上への移動に

階段での
事故を少なく

屋外に面した場所にも
設置OK!

出入口を2方向に
することも可能!

## 小型エレベーターを設置いただく前に

小型エレベーターは、高齢者や障害者の方々の移動を快適にするために開発されました。以下の法的規制にご注意ください。

### 設置する建物の用途

産院、身障者ホーム、寄合所、会議場、レストラン、各種店舗、神社、寺院、教会、診療所、医院、クリニック（患者収容のないもの）、老人ホーム、グループホーム、デイケアセンター、福祉施設、集会所、公民館、養護学校、盲学校、ろう学校、児童福祉施設、保育所、幼稚園、学校、助産所など
※自治体の福祉条例によっては、設置許可がされない場合あり。

### 設置環境

エレベーターを安心してご利用いただくためには、以下の条件のもと適切な環境での設置が必要です。ここに記載する環境以外に設置された場合には、エレベーターに使用される部品の寿命が短くなる可能性があり、通常より短い期間での部品交換が必要になります。また、故障や機能不全等の原因となる可能性があります。この場合、製品保証期間であっても有償修理となる場合がありますので、詳しくは当社までお問い合せください。

●エレベーターの乗場は屋内に設置し、外部から風雨が侵入しないようにしてください。屋上、駐車場などの外部に接する場合は、前室を設けるか、屋外仕様にしてください。
●屋上（ベントハウス）または地下階にエレベーターの乗場を設置する場合は、万一の停電や故障などの避難経路として、屋上（ベントハウス）または地下階までの屋内階段を設けてください。
●エレベーターの乗場、駆動装置、制御装置に直接またはガラス越しの日光、ガラスや鏡による反射光ならびにエアコンなどの送風が直接あたらないよう計画してください。
●温泉ガスなど、金属の損耗および腐食、ならびに電気接点の接触障害を発生させる化学的ガスなどがないことを確認してください。また、海岸近くの場合は、乗場に潮風が直接あたらないよう計画してください。
●その他、温度（摂氏-5℃～40℃の範囲）、湿度（月平均90%以下、日平均95%以下）、電磁波（電界強度10V／m以下）など一般的な環境において設置されるよう計画してください。
●昇降路内壁や鉄骨部材に使用する塗料、接着剤、モルタルなどは、ホルムアルデヒドの発散が少ない材料を使用してください。
●エレベーターが発する音・振動が気になりやすい居室、特に寝室とは、昇降路を離して計画してください。

### 設置の手続き

小型エレベーターを設置するにあたっては、着工前に所管の行政庁に確認申請を行い、建築主事の確認を受けなければなりません。また竣工時には、行政庁の検査員による竣工検査を受け、検査済証を受領しなければなりません。なお、建物と小型エレベーターの竣工検査が終わるまで小型エレベーターはご使用になれません。

●建物外部に面した出入口の設置（出入口を施錠して鍵などで管理できる場合は可能です）。

### ⚠ 安全に関するご注意

・法令を遵守してください。
・ご使用の前に取扱説明書をお読みの上、使用方法をご理解のうえ正しくご使用ください。
・湿気の多い場所や湿度が高い場所には据え付けないでください。感電、火災、故障変形の恐れがあります。


製造元 大澤工業株式會社
www.osawa-kk.co.jp

本社・工場　〒930-0158　富山県富山市池多1602-13
TEL(076)427-2111　FAX(076)427-2736

関東支店　〒365-0023　埼玉県鴻巣市笠原2753-8
TEL(048)511-1374　FAX(048)541-4500


お問い合わせは


・このカタログは2015年8月1日現在のものです。
・このカタログの一部または全部を無断で複写・転載することを禁じます。
・仕様改良のため予告なく仕様を変更することがあります。
・仕上色は印刷の都合上、実際の色と異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

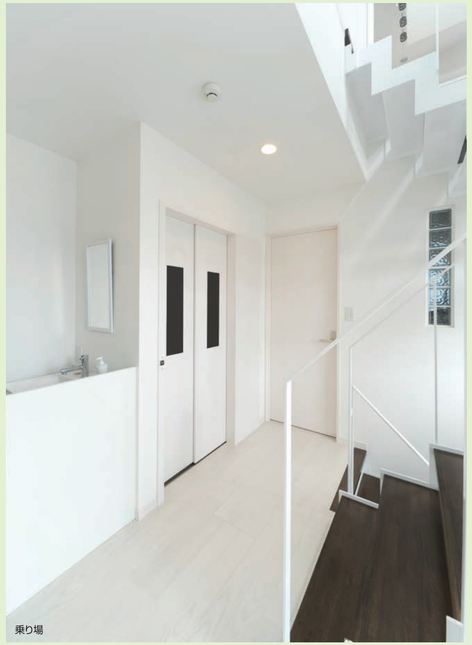

OSAWA INDUSTRY

# 小型エレベーター

Small Elevator

特定多数の人が集まる
建物・場所にあわせたプランで
エレベーターを設置します。

# 老人ホーム・保育所・診療所・寺院・公民館など、みんなが集まる場所だから小型エレベーターを。


乗り場

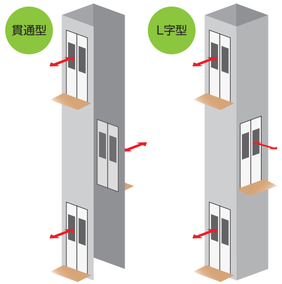
ルーム内操作盤

ルーム内

## 設計バリエーション

標準型出入口

二方向出入口（オプション）




屋外仕様（オプション）

1階は屋外、2階・3階は屋内、4階はベランダ・屋上へと屋外仕様で活動空間がぐっと広がります。

この他にもご希望がございましたらお気軽にご相談ください。

## 納得安心　標準装備

| | |
|---|---|
| 荷物の積み降ろし時に | ●戸が閉まる前に戸閉めブザーが鳴り事前にお知らせします。<br>●戸開き延長機能で安心して乗り降りができます。<br>●戸が閉まってきても安全装置が障害物を検知。再び戸を開きます。 |
| 急な停電の場合 | ●停電時自動着床装置で、急な停電の場合も最寄りの階まで自動運転します。<br>●停電灯が自動的に点灯するので、暗闇に閉じ込められる心配はありません。 |
| 戸の開閉ができなくなった場合 | ●戸開き不能時次階自動着床装置で、次の階まで自動運転し戸を開きます。<br>●戸閉め不能時自動反転繰返し機能で、敷居の溝にはさまっている物やほこり、ゴミなどを取り除くようにつとめ、戸を閉めるようにします。 |
| 途中で止まった場合 | ●万一、ルーム内に閉じ込められた場合、非常ボタンを押すとブザーで建物内にいる方にお知らせします。もし誰もいない場合でもルーム内に設置してある電話機又はインターホンで外部と連絡をとることができます。 |
| 止まらない場合 | ●通常のブレーキが故障してかごが動き出しても二重ブレーキが直ちに働き、かごを停止させます。 |

## 便利機能　オプション装備

| | |
|---|---|
| 地震時管制運転装置 | 昇降中に地震の揺れをセンサーが察知した場合、最寄りの階に自動停止します。 |
| 管理用キースイッチ | カギで運転の休止や管理をすることができます。 |
| 戸開き時間の設定変更 | 戸の開いている時間をご希望の時間に設定できます。 |
| マルチビームドアセンサー | 戸に触れることなくセンサーで障害物を発見し、閉まりかけた戸を開きます。 |
| ルーム内換気扇 | ルーム内にこもった空気を外へ排出。いつでも気持ちよく乗れます。 |
| ルームミラー | 気になる身だしなみのチェックから後部の様子も確認できます。 |
| 指定階自動回送機能 | ルームから出た後は決まった階まで自動運転。常に決まった階で待機します。 |
| 音声アナウンス装置 | 優しい音声でご案内します。 |
| 乗場遮煙ドア | 火災発生時煙が昇降路内を通って他の階へ回ってしまうのを防ぐ機能です。 |
| 防犯カメラ（ルーム内） | ルーム内のカメラで24時間見守ります。 |
| 二方向出口 | 二方向出口（貫通型、L字型）も可能です。 |
| 屋外仕様 | 1階は屋外、4階はベランダなど屋外に面した場所でも設置可能です。 |
| カラー | 様々な色のバリエーションに対応可能です。（標準色はアクアホワイト） |

## 設置後も安心　定期点検・アフターメンテナンス

●法令・法規に適したものを適した形で設置します。
●保証期間はお引渡し後1年間です。
●専門技術者による定期点検を行います（別途ご契約となります）。
●故障が発生した場合、専門技術者が故障の対応・修理に向かいます。
●エレベーターの所有者は建築基準法などの法律により、定期的な検査を行い安全の維持管理に勤める必要があります。
弊社において定期点検・整備のご契約を承ります。

**建築基準法第8条　昇降機の維持管理**
所有者、管理者または占有者はその建物の敷地、構造及び建築設備を常時適法な状態に維持するようにつとめなければならない。

**建築基準法第13条3項　昇降機の定期検査と報告義務**
所有者は建築士（1級または2級）または国土交通大臣の認定する昇降機検査資格者による年1回の定期検査を受け、その結果を所轄行政庁へ報告しなければならない。

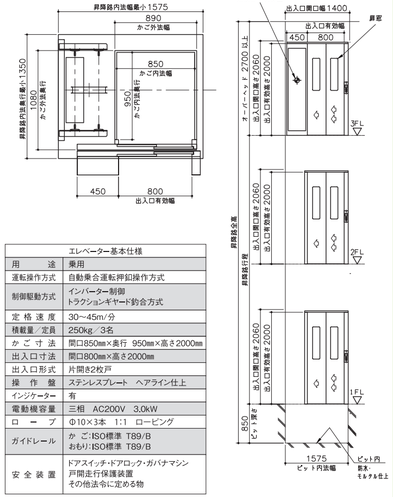
## ご相談ください　リフォームでエレベーター設置

●新築はもちろん、現在お住まいの家のスペースやレイアウトに合わせて屋内・屋外どちらでもエレベーターを設置できます。
●他メーカーさんが難色を示した物件もご相談ください。法令に則した形で承ります。

## 標準図

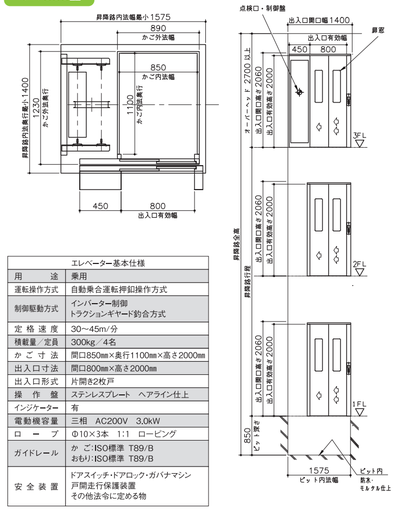
参考図面は弊社ホームページからもダウンロードできます。 http://www.osawa-kk.co.jp/

### KEV250型



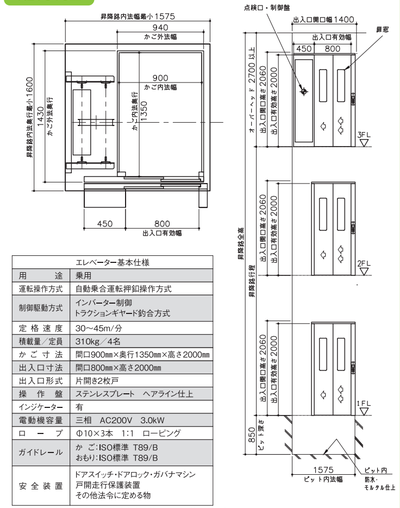

| エレベーター基本仕様 | |
|---|---|
| 用途 | 乗用 |
| 運転操作方式 | 自動乗合運転押釦操作方式 |
| 制御駆動方式 | インバーター制御<br>トラクションギヤード釣合方式 |
| 定格速度 | 30～45m/分 |
| 積載量／定員 | 250kg／3名 |
| かご寸法 | 間口850mm×奥行 950mm×高さ2000mm |
| 出入口寸法 | 間口800mm×高さ2000mm |
| 出入口形式 | 片開き2枚戸 |
| 操作盤 | ステンレスプレート　ヘアライン仕上 |
| インジケーター | 有 |
| 電動機容量 | 三相　AC200V　3.0kW |
| ロープ | Φ10×3本　1:1　ローピング |
| ガイドレール | かご：ISO標準 T89/B<br>おもり：ISO標準 T89/B |
| 安全装置 | ドアスイッチ・ドアロック・ガバナマシン<br>戸開走行保護装置<br>その他法令に定める物 |

### KEV300型




| エレベーター基本仕様 | |
|---|---|
| 用途 | 乗用 |
| 運転操作方式 | 自動乗合運転押釦操作方式 |
| 制御駆動方式 | インバーター制御<br>トラクションギヤード釣合方式 |
| 定格速度 | 30～45m/分 |
| 積載量／定員 | 300kg／4名 |
| かご寸法 | 間口850mm×奥行1100mm×高さ2000mm |
| 出入口寸法 | 間口800mm×高さ2000mm |
| 出入口形式 | 片開き2枚戸 |
| 操作盤 | ステンレスプレート　ヘアライン仕上 |
| インジケーター | 有 |
| 電動機容量 | 三相　AC200V　3.0kW |
| ロープ | Φ10×3本　1:1　ローピング |
| ガイドレール | かご：ISO標準 T89/B<br>おもり：ISO標準 T89/B |
| 安全装置 | ドアスイッチ・ドアロック・ガバナマシン<br>戸開走行保護装置<br>その他法令に定める物 |

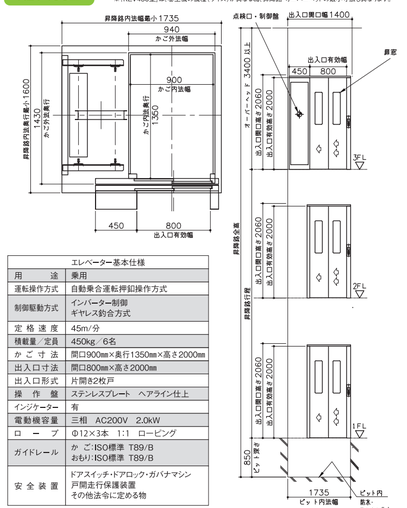
### KEV310型




| エレベーター基本仕様 | |
|---|---|
| 用途 | 乗用 |
| 運転操作方式 | 自動乗合運転押釦操作方式 |
| 制御駆動方式 | インバーター制御<br>トラクションギヤード釣合方式 |
| 定格速度 | 30～45m/分 |
| 積載量／定員 | 310kg／4名 |
| かご寸法 | 間口900mm×奥行1350mm×高さ2000mm |
| 出入口寸法 | 間口800mm×高さ2000mm |
| 出入口形式 | 片開き2枚戸 |
| 操作盤 | ステンレスプレート　ヘアライン仕上 |
| インジケーター | 有 |
| 電動機容量 | 三相　AC200V　3.0kW |
| ロープ | Φ10×3本　1:1　ローピング |
| ガイドレール | かご：ISO標準 T89/B<br>おもり：ISO標準 T89/B |
| 安全装置 | ドアスイッチ・ドアロック・ガバナマシン<br>戸開走行保護装置<br>その他法令に定める物 |

### KEV450型

※「KEV450型」は、巻上機の機種（サイズ）が異なる為、昇降路・オーバーヘッドの最小寸法も異なります。




| エレベーター基本仕様 | |
|---|---|
| 用途 | 乗用 |
| 運転操作方式 | 自動乗合運転押釦操作方式 |
| 制御駆動方式 | インバーター制御<br>ギヤレス釣合方式 |
| 定格速度 | 45m/分 |
| 積載量／定員 | 450kg／6名 |
| かご寸法 | 間口900mm×奥行1350mm×高さ2000mm |
| 出入口寸法 | 間口800mm×高さ2000mm |
| 出入口形式 | 片開き2枚戸 |
| 操作盤 | ステンレスプレート　ヘアライン仕上 |
| インジケーター | 有 |
| 電動機容量 | 三相　AC200V　2.0kW |
| ロープ | Φ12×3本　1:1　ローピング |
| ガイドレール | かご：ISO標準 T89/B<br>おもり：ISO標準 T89/B |
| 安全装置 | ドアスイッチ・ドアロック・ガバナマシン<br>戸開走行保護装置<br>その他法令に定める物 |

※上記の仕様は、平成12年建設省告示第1415号 第四号を適用したものです。